

日本洋書協会会報

Vol. 34 No. 2 (通巻393号) 2000年2月

理事会報告

1月28日(金)

1. 以下の企業の入会を承認した。

賛助会員：川崎航空サービス(株)

“ ニュージャパンエアサービス(株)

“ (株)三友社

2. 以下の報告を了承した。

・5月19日の定時総会へ向けて具体的な準備に入る。

(総務委員会)

・WEB版ダイレクトリー製作は順調に進行中である。名簿部分は1999年版の内容で完成、代理店一覧は2月末までに評価版が完成する。3月初旬に会員の仕入担当者を対象とした説明会開催を予定している。

(ダイレクトリー委員会)

・2001年の賀詞交換会は出席者の増加が見込まれることと、経費節減のため会場を変える。

(文化厚生委員会)

・今回入会社の他になお数社が入会を検討している。引き続き東京地区以外の地域にも拡大したい。

(会員増強委員会)

・英国出版社協会貿易使節団が2月19日～23日に来日する。先方日程の都合により協会としての対応は全会員に来日スケジュール、メンバー等を通知するに止める。

(事務局)

3. 「子ども読書年」推進会議に正会員として入会する。

海外ニュース

リード・エルゼビア 科学など3事業に特化

業績の早期回復を目指す

業績がじり貧にある英蘭資本の出版・情報サービス大手リード・エルゼビアは、インターネット関連事業への投資を加速する一方で、科学、法律、ビジネスの三分野に特化するリストラに着手した。同社はオランダの法律・税務分野の出版大手との合併を断念、リストラと併せたネット関連事業への投資加速で業績の早期回復を目指す。

同社はオンラインの法律・ビジネス情報サービスLEXIS・NEXIS社や米ビジネス誌カーナーズ社を傘下に持つほか、世界最大の医療専門誌ランセットを発行する。1999年10月時点で、世界の出版・情報サービス分野での時価総額規模でカナダのトムソン、英国ロイターに次ぐ業界三位。

リストラの柱は、①科学、法律、ビジネスの三事業を独立経営にする ②事業ごとに専任社長を置き収益率向上を図るなど。相当数の人員整理も不可避だ。リストラ費用として今後2年間に、2億5千万ポンドを見込む。また、ネット関連事業には今年1年間で1億5千万～2億ポンドを投じる。

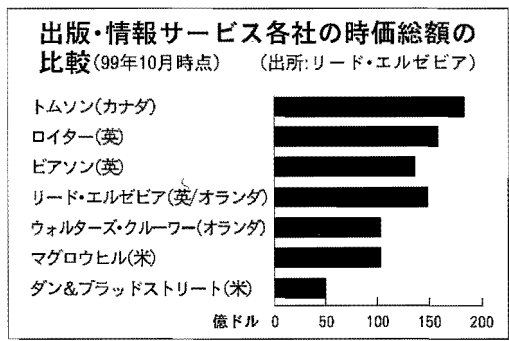
目次

理事会報告	委員会報告ほか	投資対象としての
海外ニュース	出版文化史遺選(4)	古書・稀観書
2000年紀の幕開けを迎えて	パソコン外論考(其4)	広告
1	3	6~7
1~2	4	8
2	5	

競争激化による LEXIS の苦戦や、米ビジネス誌の伸び悩みで、同社は98年12月期に前期比6%減益に陥った。前期も減益は避けられない見通しで株価低迷が続いている。

同社は93年、専門誌など情報出版で英最大のリード・インターナショナルと学術出版で世界最高峰の蘭エルゼビアが対等合併して誕生。蘭ウォルターズ・クルーワーとは97年10月に合併に合意したが、法律・税務分野での規模が問題視されたため、計画を破棄した。その後は、業績も低迷していた。

(ロンドン=上野浩子、日経産業新聞 2000/01/06)



インターネットビジネスに新たな展開

インターネット・ビジネスの巨大企業 AOL (アメリカ・オンライン) と、雑誌・映画・書籍など情報産業の大手 TIME WARNER の合併が発表された。AOL が今回の合併を行った主要な目的は (AOL も認めているが)、TIME WARNER の有線チャンネルにアクセスすることだ。通信上の広帯域に関する問題がクリアされれば、映画・音楽・その他メディアなどの広帯域を必要とする情報が、顧客の家庭に直接送りこまれることになる。これはまた、映画関連の書籍販売にも有利である。

AOL のチャンネルは、WARNER のスポーツ本にとって格好のプロモーション媒体となるし、エンターテインメント・チャンネルは有名人の自伝を宣伝することが可能だろう。

この合併により、他の新旧メディア企業間の合併が誘発されると (既に、Yahoo と K マート、AOL と Wal マートが提携している) 思われる。少なくとも MICROSOFT と B&N. com の共同事業は同じ動機によるものだろう——企業は旧弊さから最新技術への脱却を目指しているのだ。

BERTELSMANN の Mr. Thomas Middelhoff は、「AOL と TIME WARNER の合併は、ここ数年我々がとってきた戦略、つまりインターネットをメディア分野およびビジネスに統合させてゆくというのが正しかったことを証明するものだ」と語った。

PW Daily for Booksellers/January 10, 11, 12, 2000 他

<2000年紀の幕開けを迎えて>



2002年位までにグローバル化の流れ、オンライン時代の流れにそれなりの対応を完了させねば全く企業の存在価値がなくなってしまうと言われていた。戦後50年以上にわたり、日本の発展の原動力の一翼を担って来た我々洋書輸入業

界人の誇りを、今改めて新しいものへ賭ける時かもしれない。業界団体としてはまともにくい業種かもしれないが、海外戦略、広報、物流、消費税問題等、必ず業界が一致し協力して活動出来る局面があると確信している。突破口に、例えばフランクフルトへ共同ブースを持つとか可能性は無いだろうか。

新田満夫



今まで自分サイドからしか物を見ようとしないうワンマンが毎月理事会へ出席して、物事にはいろいろな見方があるのを勉強し、又意見をまとめる苦勞を感じながらも理事の任務を楽しんでいます。文化厚生は新年パーティ、ビアパー

ティ、ゴルフ、テニス、つり、麻雀、囲碁等多方面に活躍していますが、書籍業も文化厚生も見方を変えればサービス業と同じ。私自身もこの分野に向いているのではと自負しています。それでもまだまだ勉強不足、今後もメンバーの皆様と共に楽しみながら日本洋書協会の発展につくしたいと思います。

鶴 三郎

第94回72会ゴルフコンペ

高根カントリークラブ 1999・12・9 (木)

数日前に北海道・東北地方に大雪の報。天候が心配されましたが、この日の関東地方は無風快晴の素晴らしいゴルフ日和。セーターも要らない暖かい一日でした。武蔵野の林に囲まれ、手入れの行き届いた美しい丘陵コースは鶴さん(東亜ブック)のホームコース高根カントリークラブ。4組14名の参加で熱戦が繰り広げられました。

優勝は最近ぐんと実力を伸ばした若さの鶴竜次さん(東亜ブック)。「前回参加の時は5位、今回優勝カップを貰えて嬉しい」とのコメント、立派でした。「入賞できてほっとした、ハンデキャップが変わってもワンツーフィニッシュしたい」と次回への意欲を語られた宮川さん(丸善)が2位に入賞されました。3位には、幹事で、表彰式、パーティの司会で大忙しの鶴三郎さん(東亜ブック)。「斉田さん(三善)との「握り」に勝ったのが嬉しい、楽しめばいいと思ったが良かった、楽しい一日でした。」とのスピーチ、ベストグロ賞も獲得されました。

ビールやお酒、料理を口に運び乍ら、入賞の方々、腰を痛めてマッサージに掛かっての参加の和田さん(大洋交易)、他のコンペをキャンセルして参加された斉田さん達のユーモア溢れるスピーチに拍手が起き、談笑のうちにパーティはお開きになりました。

成績表	G	HC	NET
優勝 鶴 竜次(東亜ブック)	95	24	71
2位 宮川 修(丸善)	102	24	78
3位 鶴 三郎(東亜ブック)	93	8	85
4位 戎井忍治(丸善)	102	15	87
5位 柳 忠士(ワタナベ流通)	114	25	89
ベストグロス 鶴 三郎(東亜ブック)	93		
ドラコン 戎井忍治(丸善) 柳 忠士(ワタナベ流通)			
関口晴生(日本出版貿易) 和田 茂(大洋交易)			
ニアピン 柳 忠士(ワタナベ流通) 佐川美貴夫(三善)			

(HN記)

新会員を紹介します

会員社名：川崎航空サービス株式会社
 東京都千代田区内幸町 2-1-1
 Tel : 047-327-7902 Fax : 047-327-3779
 代表者：代表取締役社長 森 光雄氏
 主要事業：利用運送、通関、旅行業
 入会日：2000年2月1日
 会員資格：賛助会員

会員社名：株式会社 三友社
 東京都千代田区飯田橋 3-3-11
 Tel : 03-3261-3911 Fax : 03-3261-7023
 代表者：代表取締役社長 西野久雄氏
 主要事業：印刷業
 入会日：2000年2月1日
 会員資格：賛助会員

会員社名：ニュージャパンエアサービス株式会社
 東京都港区東麻布 1-11-1
 Tel : 03-3586-3851 Fax : 03-3582-3695
 代表者：代表取締役社長 桐本郷之氏
 主要事業：利用航空運送、通関業
 入会日：2000年2月1日
 会員資格：賛助会員

《 予 告 》

2000年度定時総会は旅行会を兼ねて下記のとおり開催されます。

日 時：2000年5月19日(金)～20日(土)
 場 所：神奈川県・箱根湯本温泉

詳細は追って通知します。〔事務局〕

明治初期の目録に見る洋書〔14〕

丸善・本の図書館 鈴木陽二

◆明治16年洋書目録に見る輸入の状況(5)

丸善の英文出版物の紹介を、もう少し続けたい。

この洋書目録の“Gymnastics”という分類に、明治16年の丸善出版物“Strange, F. W. -Outdoor Games”がリストされている。出版社名は“Z. P. Maruya & Co.”を使用している。日本の「スポーツ界第一の恩人」(木村毅)といわれたストレンジの著作で、確認はできないものの原著(復刻ではなく)であると思われる。

ストレンジは、明治8年に東京英語学校の教師として来日し、後東京大学予備門、さらに第一高等学校で教鞭を取って、日本に骨を埋めたイギリス人である。彼は英語教師として招聘されたのであるが、むしろ欧米の近代的体育を学校に導入したことで功績があった。明治16年に彼の主導で東京大学第3部と予備門が合同で我が国最初の運動会を行って日本の陸上競技の先駆者となり、また翌年には初めて東京大学のボートレースを指導して競艇を行い、このレースでは彼自身舵手を務めた。さらに第一高等学校の野球部の開部にも係わっており、教育の場におけるスポーツの定着に尽力した。

日本での西洋式スポーツ(体操)は、安政年間に幕府が長崎に開設した海軍伝習所の教科に含まれたのが最初で、明治に入ってから陸軍がデュークローを招聘して戸山学校で体操の授業を始めた。このように、日本の体操は先ず軍事操練の一環として始められた。体操を軍事操練ではなく学校教育として本格的に教えたのは、お雇いアメリカ人の“George Adams Leland”であった。彼は明治11年に東京に新設された「体操伝習所」の体操教師として招聘され生徒の指導に当たったが、ほかにも東京女子師範学校、東京師範学校、東京大学予備門、東京外国語学校などでも体操の授業を担当し、3年に及ぶ教導によって体育の扶植に大きく貢献した。

“Parley, Peter-Universal History”は『パーレー万国史』として知られた著名な歴史書であるが、明治16年目録に掲載されているこの本には“Japanese Edition”と表示されている。明治16年までの日本での英文版発行は、明治2年に吉田屋蔵梓『パアリー万国歴史』

4冊が1867年版の原著に基づいて復刻されているし、国立国会図書館の目録には“Bookselling Co., Tokyo”刊行の明治14年版が収録されており、丸善では英文版を発行していない、しかし、丸善は原書を大量に取り扱った関係で、出版社がタイトルページに丸善名を印刷して供給した。目録に掲載されているのが、この版であった可能性は高い。いずれにしても、この著名な本を「丸善版」として大量販売した歴史があるので、明治初期に最も普及し、西洋知識の教本として最大の役割を果たしたといえるこの洋書について少し紹介しておきたい。

1837年に初版が刊行された本書が何時から日本に入ってきたのか不明であるが、福沢諭吉が二度目に渡米した慶応2年には大量に購入して搬送した。彼が仙台藩の依頼で調達した分だけでも、「藩学養賢堂蔵洋書目録」に26冊もの収蔵記録が見られる。

パーレーは“Samuel Griswold Goodrich”というアメリカの著述家・児童文学者の別名で、彼はボストンで雑誌を編集して新進作家を育てたが、その中にはホーソンやロングフェローなどもいた。『万国史』は無名時代のホーソンの執筆であったといわれている。

この本が明治初期の日本でいかに普及したかということは、1874(明治7年)改訂版の中で日本を紹介した箇所「出版社は、遠い日本からしばしば二百、四百、六百という注文を受け取っている」と記述されていることでもわかるが、福沢は慶応義塾の教科書に使用し、卒業生が教師として全国に散らばった関係で、教科書としての採用が広まることになった。翻訳で見ても、明治元年に寧静学人による抄訳『西洋夜話』5冊が刊行されたというその素早さに驚くが、また福沢は『西洋事情』(慶応2年～明治3年)を執筆する際に万国史を参照している。『西洋事情』がベストセラーになったほど欧米知識の摂取に渴仰していた開化期の人々にとって、『パーレー万国史』は世界を知る上で恰好の英文原書として競って読まれたのであった。〔参考文献：木村毅『日本スポーツ文化史』/木村毅『丸善外史』/『丸善百年史』上巻/酒井三郎『日本西洋史学発達史』/金子宏二『藩学養賢堂蔵洋書目録』について〕

新・パソコン外論考 (其4)

宇田川一彦 Udagawa Kazuhiko

◆I'll be seeing you./また、お会いしたいですね。

子曰、知之者不如好之者、好之者不如樂之者、

The Master said, "To be fond of something is better than merely to know it, and to find joy in it is better than merely to be fond of it."

(論語/雍也・Confucius; The Analects/Book VI)

【超拙意訳; 先生は言われた。その物事を知っている人は、これを愛好する人には敵わないわけだ。また、これを愛好する人は、これを「楽しんでる人」には敵わないというわけだね】

■ノートパソコン実践的使用記その-2-

Note-PCのキーボードは、A4サイズのものであれば実践的使用には不足はないと言えます。が、如何せんデスクトップのキーボードと比べますと、物理的に小さいのは否めません。また、pointing-device (Note-PCではパッドとかスティックポイントとか称されるもの)が、いささか使い勝手がよくないことも事実です。

そこで、Note-PCを快適に操作するためにぜひ覚えておいていただきたいベーシックな「short-cutキー」(なにもNote-PCに限らずWindows使用のパソコンであれば可能なのですが……)をいくつかあげておきます。

【以下 [CTRL]+[C] という表記は、[CTRL] キーを押しながら [C] キーを押すという意味です。同時に2つのキーを押さねば、という脅迫観念は捨ててください。タッチタイピング (touch-typing、blind-touch と言う言葉が禁句になって以来このように言い慣わしていますが) のできる方でしたら、左手の小指で [CTRL] キーをまず押して、同じ左手の人差指で [C] キーを押してください。このタイピングは苦手という方は、遠慮なく左右の人差指で押してください。ただ、同時に押さないでください。俗にいます筆者のやり方ですが、ワンフィンガータイピングでどうぞ!】

次の8つの「short-cutキー」はWin98のアプリケーションソフトでも使用できます。

●[Ctrl]+[A]=オープンしているウィンドウ内のファイル(ワープロで作成した文書など)を「全選択」

●[Ctrl]+[C]=範囲指定をしてコピーをする

●[Ctrl]+[V]=現在の「カーソルのある位置」にクリ

ップボード上のデータをpaste(貼り付ける)

●[Ctrl]+[X]=範囲指定した箇所をcut(切取る)

*上記の [Ctrl]+[C]、[V] キーと組み合わせて使用すると便利です。

●[Alt]+[Tab]=openしているウィンドウを切り替えることができる

●[Alt]+[F4]=ウィンドウをクローズして、アプリケーション終了します。さらに押せばWindowsの終了まで辿り着きます。

●[Windowsマークキー]+[D]=全ウィンドウを最小化してデスクトップを表示します。

●[Windowsマークキー]+[F]=Internet Explorerの起動キーです。

●[F1]=ヘルプファイルが起動します。HELPキーを探さなくてもいいので便利です。

かつての98系や日本式パソコンを使い慣れた人にとっては、このNote-PC(もちろんWindowsマシン)のキーボードの配列の中で戸惑うのが、このHELPキーの不存在です。以上、このshort-cutキーを覚えて活用されることを祈ります。

また、キー配列の中でもう一つ戸惑うのが、[CTRL]キーの位置です。できれば[CapsLock]と入れ替えて使用したいくらいです。特に、上記の様に[CTRL]と組み合わせて使用する際には……。

そこで、少しInternetなどに慣れてきたら、ぜひ「ただ」で使用できるFreeの“AltIME for Windows”という「キー入れ替えユーティリティ」ソフトを、ニフティからダウンロードしてみてください。ついでにNote-PCでは、[ESC]キーもちょっと小さめにできていますので、[半角/全角]キーと入れ替えて使用すると便利です。

【このようなソフトのユニークなものなども折があったら、紹介したいと思っております。また、次号からはパソコンと英語の関係を論じてみたいと思っております】

と、本稿を進めていましたら、2月中旬には鳴り物入で「Windows2000」が発売されるのか。このOSは、元来「WinNT」の後継、かつWS用(WorkStation)に開発されたものです。まあ、出たらすぐは……。初期のロットのバグがとれる3か月待ちを!要忍耐力。ということは、これに乗換えたら、一発でInternetなんて言うボタンも使えないのでは……。

この辺は次号で。乞御期待。

投資対象としての古書・稀覯書

富田 修二

私は、古書、稀覯書をお客様に販売する際、「これを買っておけば、将来値上がりして儲かります」といったすすめ方は今まで一切してこなかった。しかしながら、最近になってこのすすめ方で良かったのかと疑問に思うようになってきている。すなわち、古書・稀覯書は、私が今まで思っていたこととはまったく逆に投資対象として最適なのかも知れないのである。

1998年3月、6月、10月と3回にわけてニューヨークのクリスティーズでハスケル・F・ノーマン博士(1915-1996)の蔵書約1,400点が競売に付された。それは、科学史、医学史に関する分野での過去最大のオークションであり、3回の競売での落札総額は約2,000万ドル(当時邦貨28億円)に達した。

ノーマン博士は、長い間サンフランシスコのカリフォルニア大学及びマウント・ツィオン病院にて、精神分析医として講座を持ち活動していた。また、一方若い頃から古書・稀覯書の蒐集に情熱を注いでいた。故ノーマン博士には大変失礼ながら、博士がもし投資として古書・稀覯書を蒐集していたのなら、その結果はどうであったのかを検証してみよう。しかし、今となっては博士がそれらをいつ、いくらで購入したのかを知りようがない。“Auction Record”等を利用して過去の取引例と価格を調べ、1998年の博士のコレクションの競売での落札価格を比較してみる。なお博士所蔵のものも、過去の取引例として挙げるものも最高のコンディションのものとして御理解いただきたい。

1. アリストテレス『全集』1495-98年刊

1987年の競売で\$120,000、1989年の競売で\$165,000、1998年の競売で\$365,500で落札された。

2. ユークリッド『幾何学原論』1482年刊

1979年にアメリカで\$30,000で取引された。1998年の競売で\$87,200で落札された。

3. ベーコン『大改革』1620年刊

1977年にアメリカで\$2,300で取引された。1998年の競売で\$20,700で落札された。

4. ボイル『懐疑的科学家』1661年刊

1984年のイギリスの古書店の目録に\$19,500で記載されていた。1998年の競売で\$143,500で落札された。

5. デカルト『方法序説』1637年刊

アメリカの業者が1985年に\$17,500、1991年に\$35,000、1996年には\$47,500で販売した。1998年の競売で\$90,500で落札された。

6. ガリレイ『星界の報告』1610年刊

1977年の競売で\$39,000、1993年に\$105,000、1996年には2回\$225,000と\$310,000で落札された。そして1998年には\$387,500で落札された。

7. ハレー『彗星天文学概説』1705年刊

過去に取引された記録がない。ノーマン博士がどのようにして手に入れたのかは、今となってはわからない。1998年の競売で\$145,500で落札された。

8. ケプラー『新天文学』1609年刊

アメリカの業者が1982年に\$9,500、1991年に\$35,000で販売した。1998年の競売で\$145,000で落札された。

9. ニュートン『自然哲学の数学的原理』1687年刊

アメリカの業者が1984年に\$30,000、1988年に\$50,000、1991年に\$165,000で販売した。1998年の競売で\$321,500で落札された。

10. ダーウィン『種の起源』1859年刊

1970年代には\$5,000から\$10,000、1990年には\$25,000で取引された。1998年の競売で\$46,000で落札された。

11. ロバチューフスキー『幾何学の起源について』1829-30年刊

フランスの業者が1968年にノーマン博士に\$50,000で売却した。1998年の競売で\$387,500で落札された。

12. メンデル『植物雑種の研究』1866年刊

1980年に\$5,000、1993年には\$18,500で取引された。1998年の競売で\$51,750で落札された。

もしも、ノーマン博士が利益を上げるために古書・蒐集をはじめたのだとすれば(そのためだけではなかったろう。なぜなら彼は、彼の生存中決して手放そうとはしなかった)、第2次大戦後の取引の例と、1998年に行なわれた競売の結果を比較してみれば充分以上の利益が得られたことは、確実である。

ケネス・ヒル氏は、戦後ずっとウォール・ストリートにおける投資銀行家として活躍してきた。氏は、また書物愛好家としても知られ1974年には「太平洋コレクション」をカリフォルニア大学へ、1986年には「鳥類学コレクション」をコーネル大学へ寄贈した。そのどちらもそ

の分野での最高の水準のコレクションと言われている。1991年には、優れた書物蒐集家に対して与えられる「サー・トマス・モア賞」をサンフランシスコ大学から贈られている。氏は、1998年“Book Collector”誌に“Rare Books as Investments”と題する論文を寄稿している。その中でコレクターの心得として次のように述べている。「書籍、美術品、陶器その他なんでもよいが、それらを投資として蒐集することは、株や公社債よりもよい収入を得られるものであり、しかも蒐集の第一目的であってはならないということ、その代わり、想像し、探索し、購入して、あるコレクションを完成することが、その人の興味の的が何であれ、この上ない喜びで、それを成就すること自体が大きな楽しみでなくてはならない、ということです。」

氏は、古書・稀覯書の蒐集をはじめた1960年から現在までの市場価格を、銀行家らしく綿密に自分のノートに記載している。

ヒル氏が購入した古書・稀覯書は、平均して1961年以来毎年約10%の割合で価格が上昇し、つまり7年毎に倍増しているということになるそうである。そして同時期におけるインフレの毎年平均は5%、長期の政府公債は平均年8%だそうである。また、株は1961年以来約9倍増加して、これは年間7%近い上昇を意味するもので、さらに4%の配当を加えると総収益は約11%となる。従って、公社債や株に比しても古書・稀覯書への投資は有利であるとしている一方、不利な点も次のように指摘している。「古書・稀覯書の競売市場は年間を通じてほんの2~3度開かれるだけで、値づけの点で気まぐれであるという悪評があります。また書籍へ投資した金には、利子や配当が付かないということを入れておかねばなりません。さらに株や公社債は確実な価格で売却可能で、その支払金も3日で受領できますが、古書・稀覯書の場合は最もよくて3~6ヶ月必要です。そして結果について大きく不安定であるという点があるのです。」

また同氏は、今後の古書・稀覯書の価格について今は最もインフレの少ない時期であるとした上で、次のように述べている。「古書・稀覯書の価格は、過去35年間にあったような急速な割合で上昇することはないでしょう。古書・稀覯書の価格もたとえば年5~6%程度の成長率で過去35年間の約半分の割合です。ただし現在のゆるやかなインフレ率よりは約2倍の高さで推移するものと私は見えています。」

ヒル氏の論文により古書・稀覯書を投資として購入することが、決して無謀ではないことがお判りいただけたと思う。しかしながら、どんな古書・稀覯書でも投資として有効であるわけではない。むしろ多くの古書・稀覯書は5年たっても10年たってもそれほど高くないものである。それでは、今後どのような古書・稀覯書を購入しておけば将来投資効果が期待できるのかお教えしよう。これらはノーマン博士やヒル氏の蒐集した書籍を分析することと、長い私の古書・稀覯書の取扱いの経験から導き出されたものである。

- 1：中学、高校で学ぶような誰でも知っている書物。
- 2：人類の歴史に大きな影響を与えたもの。
- 3：初版本であること。著者のサインや書込みがあればなお良い。
- 4：世界的な視野で本を選ぶ。日本人だけに人気のある書物は危険。
- 5：日本の印刷物では『百万塔陀羅尼』、『解体新書』他数点のみ。
- 6：本のコンディションはできる限り最良のものを選ぶ。
- 7：現在の流通価格で\$20,000以上、安くても\$10,000以上のもの。
- 8：世界中で100部、多くても200部程度しか存在しないもの。
- 9：購入の際は信用のおける取扱店を選ぶ。
- 10：短期間で利益を上げようとせず、少なくとも5~10年所蔵する覚悟が必要。できれば自分の代で処分するのではなく、「子孫に美田を残す」という気持ちで。

ハスケル・F・ノーマン博士のコレクションを作る態度や、ケネス・ヒル氏の論文は現在古書・稀覯書を販売する立場にある私にとって大変参考になった。これからは、「投資対象としても決して悪い商品ではない」とお客様に説明していこうと思う。しかし、それでも古書・稀覯書を買うお客様の目的が作品そのものを愛し、自分の研究に役立てようという気持ちからであってほしいと私は思っている。

(参考文献)

(丸善(株)美術古書販促グループ)

ビデオによる数学

日本語版

-幾何学と宇宙論の入門-

宇宙の形

The Shape of Space 日本語版

ビデオ1巻(13分) ¥20,000

いったい宇宙はどれくらい広いのでしょうか？

どのくらい多くの星があるのでしょうか？

そんな問題に対して、このビデオの制作者ウィークスは

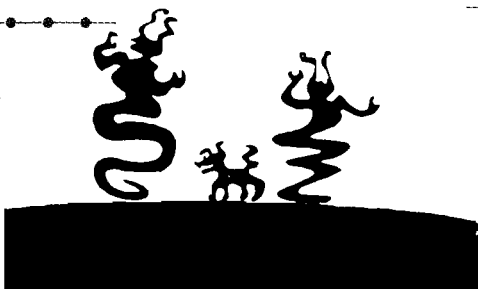
まず基本領域のアイデアを使って、トーラス、クライン

の壺という曲面を目の前に見せてくれ、2次元でトレーニング

を積んでもらった後に、3次元トーラスそして向き付け

不可能なトーラス束が作る宇宙空間へ皆さんを招待して

くれます。



既刊

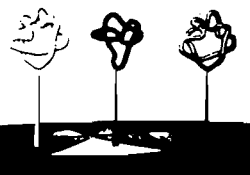
フラクタルビデオ "FRACTALS: AN ANIMATED DISCUSSION" ビデオ1巻(63分) ¥23,000

球面を裏返す "TURNING A SPHERE INSIDE OUT" ビデオ1巻(24分) ¥34,000

アウトサイド・イン "OUTSIDE IN" ビデオ1巻(22分) ¥28,000

生命活動のシミュレーション "SIMULATIONEN DES LEBENS" ビデオ1巻(33分) ¥28,000

※表示価格は本体価格につき、消費税は含まれておりません。



-双曲幾何の不思議な世界-

消えた結び目

-結び目の補空間を飛び-

Not Knot 日本語版

ビデオ1巻(18分) ¥20,000

このビデオは、結び目の補空間(not knot)が作る双曲幾何の不思議な世界へ皆さんをご案内します。

イタリアのポロメロ家の紋章や日本の神社やお寺

でもよく目にする、ポーロミアンリングの補空間

の双曲構造がどのようにして構成されるのか、目

の前で見られます。

そしてこの空間を飛び回った時に見える風景の

不思議な変化の様子を、コンピュータによるアニメーションで体験できます。

伸興通商株式会社 〒160-0011 東京都新宿区若葉1-7-1 TEL:03-3353-1751 FAX:03-3353-2205

2000年2月 通巻第393号 日本洋書協会 編集者 高橋 紘

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-21-4 千代田会館5階20号室 ☎(03)3271-6901 FAX.(03)3271-6920

印刷所=藤本総合印刷株式会社